

第49回NHK杯 福島県クラブ対抗ソフトテニス大会 実 施 要 項

- 1、主 催 福島県ソフトテニス連盟
- 2、共 催 NHK福島放送局
- 3、主 管 県北ソフトテニス連盟・福島市ソフトテニス協会
- 4、後 援 (公財) 福島県スポーツ協会・福島市教育委員会
福島民報社・福島民友新聞社
- 5、協 賛 ナガセケンコー (株) (株) ルーセント
(株) ダンロップスポーツマーケティング
- 6、日 時 令和7年10月18日(土) ジュニアの部 午前7:40 受付 8:40 開会式
10月19日(日) 一般の部 午前7:40 受付 8:40 開会式
予備日10月26日(日)
- 7、会 場 インテックテニスガーデン (福島市庭球場)
福島市森合字上柳内 1-1 TEL 024-557-1511
- 8、種 別 (6 種別)
 - (1) 一般男子 (2 ダブルス、1 シングルス)
 - (2) 一般女子 (2 ダブルス、1 シングルス)
 - (3) シニア40の部 (男子40才以上、女子制限なし、チーム編成は各地区選抜又はクラブ単独で複数参加可で3 ダブルス)
 - (4) シニア60の部 (男子60才以上、女子制限なし、チーム編成は各地区選抜又はクラブ単独で複数参加可で3 ダブルス)
 - (5) ジュニアの部1部 (3 ダブルス)
 - (6) ジュニアの部2部 (3 ダブルス)

複数申込みのクラブは上位からA、B、C・・・のチーム名とする。

1部、2部の振り分けは本部で行います。(原則は複数申込みのクラブは、Aチームが1部で以下が2部、1チームのみエントリーのクラブは1部とする。ただしBチーム以下でも全国大会出場選手がメンバーにいる場合は、1部に組み入れることがある。また、クラブ発足間もないチームは1チームのみでも2部に組み入れることもある。)

※ 1クラブでのチーム編成が不可能な場合は、複数クラブによる混成を認めます。ただし、同一クラブでチーム編成ができるにもかかわらず強いチームを目的とした混成は認めません。混成チーム名は人数の多いクラブ単独か人数の多い順の2クラブ連記名とする。
- 9、大会使用球
 - ・一般男・女： ケンコーボール
 - ・シニア40、60： アカエムボール
 - ・ジュニア： ダンロップボール
- 10、参加資格
 - (1) 福島県内在住のソフトテニスプレーヤーであること。
 - (2) 県内大学生チームの参加を認めます。ただし、1校2チーム以内。

- (3) 県内、県外大学生の参加を認めます。ただし出身地区のエントリークラブとし、1チーム1名までとする。
- (4) 県内高校3年生の参加を認めます。ただし出身地区市町村所属のエントリークラブとし、1チーム1名までとする。
- (5) 県内高校生チームの参加を認めます。ただし、高体連推薦チームで男女各6チーム以内とする。
- (6) 県内中学生チームの参加を認めます。ただし、中体連推薦チームで男女各2チーム以内とする。
- (7) 参加選手はゼッケンを着用すること。

10、参加料 一般、大学生 一人 2,000円(未登録者の場合一人3,000円)
中学生・高校生・ジュニア 一人 1,500円

※参加料は下記口座に10月16日(木)までにお振り込み下さい。

振込先：東邦銀行県庁支店 普通預金 1155332 福島県ソフトテニス連盟会長 川島登

11、申込方法

- (1) 福島県ソフトテニス連盟宛にメール又はFAXでお申し込みください。

〒960-8001 福島市天神町8-22 東日ビル2F-C

福島県ソフトテニス連盟 宛 TEL 024-563-7778、FAX024-563-7776

メール taikai@fukushima-softtennis.gr.jp

※連盟役員個人のメールやSNSへの申し込みは受付できません。

12、申込締切 令和7年9月20日(土) 必着

13、その他 大会当日、工事のため庭球場南側駐車場が使用できません。
車の乗り合わせ等節車にご協力をお願いいたします。

優勝杯返還、前年度優勝チームは優勝杯をお持ち下さい。

- | | |
|-----------|------------|
| ① ジュニア1部 | 二本松ジュニア・A |
| ② ジュニア2部 | 郡山ジュニア・B |
| ③ 一般男子の部 | 磐城三和 STC・A |
| ④ 一般女子の部 | 西袋中学校 |
| ⑤ シニア40の部 | 福島テニス研究会 |
| ⑥ シニア60の部 | 福島 ST クラブ |